

バイリンガルろう教育研究会講演会

「脳が生みだす言語としての日本手話」のご案内

主催：バイリンガルろう教育研究会（NPO 龍の子学園）

後援：全国ろう児をもつ親の会

皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、ろう児の教育に関してご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今回は脳科学分野の第一人者の酒井邦嘉氏をお招きして「脳が生みだす言語としての日本手話」というテーマで講演会を開催する運びとなりました。日本手話とは脳科学の観点からみてどのように捉えられるのか。バイリンガル教育の基盤となる「ろう児の言語としての日本手話」を科学的に知り、日本のろう教育を考える「場」となりますようご案内させていただきました。

万障お繰り合わせのうえ、奮ってご参加賜りますようご案内させていただきます。ご関心のある友人、知人にもお奨めいただければ幸いです。

記

【日時】

平成 16 年 12 月 11 日（土曜日）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分（午後 6 時 30 分受付）

【場所】

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 309 室

【申込方法】

事前の申し込みは不要です。当日、直接受付においでください。（手話通訳がつきます）

【参加費】

2,000 円 当日受付にてお支払いください。

【注意】

12 月 4 日（土曜日）に予定していた NPO 龍の子学園主催の第 7 回バイリンガルろう教育講座は中止になりましたので、ご承知下さい。

【お問い合わせ】

NPO バイリンガルろう教育センター 龍の子学園

HP：<http://www.tatsunoko.org>

FAX：03-3959-2309 E-mail：office@tatsunoko.org

酒井 邦嘉 氏 略歴

東京大学助教授（大学院総合文化研究科関連基礎科学系）

著 書：『言語の脳科学 - 脳はどのようにことばを生みだすか』中公新書

『心にいどむ認知脳科学 - 記憶と意識の統一論』岩波書店 他多数。

その他：『ろう教育と言語権～ろう児の人権救済申立の全容～』明石書店

推薦の言葉（本書帯より）

「手話がろう者に必要な言語であるということは、地球が太陽のまわりを回っているのと同じくらい確かなことです。言語権の保障を訴える本書は、ろう教育の転回となるでしょう。」